



白井 しょういち うすい正一県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

京葉線新駅設置費用180億円

県、事業費の縮減検討



9月定例県議会で一般質問を行う白井正一県議

9月定例県議会一般質問

千葉市美浜区選出の白井正一県議は、県都にふさわしい千葉市の発展に力を尽くしています。9月県議会では一般質問に立ち、懸案となつている京葉線新駅設置問題や、外国人居住者が増えて日本人居住者とのトラブルが増加している県営住宅、JFAナショナルフットボールセンターの設置が計画されている県立幕張海浜公園などについて質問しました。白井県議の質疑と森田知事ら県執行部の答弁を紹介します。

白井議員 海浜幕張駅・新習志野駅間に計画されている新駅設置についてうかがう。「幕張新都心拡大地区新駅設置調査会」が実施した新駅の基本調査において、概算事業費が約180億円、駅舎の概算工期が約6年という結果が示された。

平成32年の東京オリンピック・パラリンピックには間に合わないが、この新駅設置は千葉県のけん引力となる幕張新都心のさらなる発展につながるものであり、重なる諸問題を丁寧に解決しながら設置の実現に向けて取り組みを進めていくべきであると考えます。

そのような状況なのか。企業土地管理局長 新駅については、基本調査において、駅舎と自由通路を合わせた概算事業費が約180億円にのぼる結果となったことから、本年6月にJR東日本に対して、内容確認等を行いました。その場で、JR東日本からはコンコースなどの駅舎設備の見直し

により、事業費の縮減の可能性が検討できるとの説明がありました。

利用者増加の海浜幕張駅

白井議員 幕張メッセの利用が好調なこともあり、海浜幕張駅の利用者数は着実に増加している。

だが、利用者が多いにもかかわらず、改札口が1カ所しかないという駅の構造上、朝夕の通勤・通学ラッシュの時間帯や幕張メッセの大規模イベント開催時は大変混雑し、利用客が改札口に集中して人の流れが滞り、滞留が階段やホームにまで生じている。

今後、平成31年から若葉住宅団地地区への入居が始まることや平成32年には東京オリンピック・パラリンピックの競技も開催されることなど、海浜幕張駅はますます利用者の増加が見込まれるため、混雑緩和対策として、改札口や階段・エレベーターの増設など、乗降客の動線の見直しをすべきと考えます。

また、駅利用者の安全対策も必要。昨年12月、国において利用者10万人以上の駅については、原則として平成32年度までにホームドアを整備するとの方針が示されました。海浜幕張駅の利用者が10万人を超え、混雑時にはホームにまで人があふれている状態を考えると、早期にホームドアの設置が望まれる。

うすい正一県議 PROFILE

■経歴■

- 昭和50年1月 千葉市検見川町生まれ
- 平成9年3月 日本大学文理学部卒業
英オックスフォードアカデミー修了
- 平成14年10月 衆議院議員秘書
- 平成15年4月 県議会議員初当選
(4期連続当選)

■現職■

- 県議会 商工労働企業常任委員会委員
- 千葉県 生活衛生適性化審議会委員
- 自民党県連 青年局長

要望 ドアや改札口の増設だが、車椅子の方がパラリンピックでは特にたくさんいらっしゃる。どのようなルートで会場まで行くというのはまだ正確には示されていないが、おそらく海浜幕張駅を使うことが予想されているので、早急に事業者に働きかけていただくとともに、バス事業者とも連携しながら、海浜幕張駅の混雑緩和策を東京オリンピック・パラリンピックに向けてお願いしたい。

このため、県ではこれまでもJRに対して、施設整備を要望してきたところですが、今後も千葉市など関係団体と連携いたしまして、一刻も早く改善を図るよう強く働きかけてまいります。

県政や千葉市美浜区のご相談、ご意見を聞かせてください

うすい正一事務所 〒261-0004 千葉市美浜区高洲1-9-7-2
TEL 043-244-0033 FAX 043-244-2200

メールもお気軽に、ホームページも開設しています。 E-mail usui@shoichi.info URL=http://www.shoichi.info

6世帯に1世帯が外国人

千葉市美浜区の県営住宅

後絶たないトラブル

白井議員 私の地元、千葉市美浜区では近年、外国人の数が目に見えて増えている。多文化が進むことは、千葉が国際都市として発展する上で、それ自体が決して悪いことではない。しかし、美浜区の県営住宅では、極端に外国人居住者が増えていて、そのことによるトラブルが後を絶たない。

ごみ捨てのマナーや駐車スペース、掃除当番などの自治会のルールを守らないなどは日常茶飯事で、自治会の役員が注意をしても、日本語を全く理解できない、あるいは理解できないふりをしている人が多い。

そもそも、一年以上日本に居るだけで、県営住宅への入居資格が得られてしまうのも問題だと思っ。そこであかがが、県営住宅に入居している世帯のうち、外国人を世帯主としている数は、5年前と比べて、県全体ではどのように推移しているのか。また、特に外国人が多い美浜区全体ではどうか。

都市整備局長 平成24年3月末における県営住宅の外

国人世帯数は656世帯で、その割合は3.6%でした。平成29年7月末現在では810世帯で、その割合は4.7%であり、5年間で世帯数が約1.2倍となっています。また、美浜区内における県営住宅の外国人世帯数は、平成24年3月末で、250世帯で、その割合は13.4%でした。

平成29年7月末現在では288世帯で、その割合は16.0%であり、5年間で世帯数が約1.2倍となっています。

白井議員 外国人居住者

どのトラブルの解消に向けて、県ではどのような取り組みを行っているのか。また、住民の声を踏まえ、今後どのように取り組んでいくのか。

都市整備局長 外国人の入居に際しては、日本語を理解できる方の同席を求め、居住ルールを説明し、外国語によるすまいのしおりを配付するなど、トラブルの防止に努めているほか、具体的な苦情が寄せられた場合には、その都度、改善の指導を行

っています。また、同様の問題を抱えている千葉市や、外国人の居住が多い団地自治会などと、文化の違いなどに伴う諸問

題について、意見交換等を行っています。今後とも、日本の生活に慣れた外国人居住者に自治会活動への参加を働きかけるな

ど、県、千葉市、住宅の管理を委託している住宅供給公社及び自治会と連携して、外国人居住者とのトラブル解消に向けて取り組んでまいります。

「看取り」の啓発を

白井議員 県は自宅等での看取りの推進についてどのように取り組んできたのか

保健医療担当部長 県では、平成25年度に、啓発のため、貸し出しに

より多くの県民の方々に終末期における生き方を考えていただくためには、行政だけではなく、医療や介護従事者などの協力を得て、幅広く啓発活動を進めていくことが効果的と考えています。

そのため、県では、本年度から、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、介護支援専門員協議会などの様々な団体が連携して、イベントの開催、啓発物資の作成・配布や関係者自ら啓発活動を行う取り組みに助成をすることとしています。

今後とも、関係団体と連携を図りながら、県民に対する啓発活動を進めてまいります。

2020年までの供用開始目指す

白井議員 トボールセンターの具体的な施設の内容等についての協議や、地元企業、住民の皆様との意見交換を重ねてま

9月に開催された協会の理事会において、設計施工者を決定したとの連絡がありました。これにより、フットボールセンターの施設の内容が明らかとなっていくことから、幕張海浜公園での施設設置に弾みがつくものと期待しているところです。

今後もフットボールセンターが子供たちの夢を大きく育む施設となり、幕張の新しい顔の一つとして、2020年東京オリンピック・パラ



県の施策に対して要望する白井正一県議

貸し出しにより1012人の閲覧により9325人の方にDVDを視聴していただいています。

白井議員 今後、看取りについて効果的な啓発活動を行う必要があると思うがど

能役割を十分に果たすことができるよう、整備を進める必要があると考えています。

このため、今後、整備方針について、関係機関や有識者等の意見を聞くとともに、センターの多くの利用者が通学する特別支援学校とも調整を図りながら検討を行い、県民ニーズに対応できる施設の整備に取り組んでまいります。

白井議員 知事か

千葉リハビリテーションセンター速やかな建て替え要望

白井議員 千葉リハビリテーションセンター老朽化に対する県の認識はどうか。

健康福祉部長 千葉リハビリテーションセンターでは、これまで、空調設備やエレベーターなど、必要な修繕を行い、対応してまいりました。開設から既に36年余りが経過しており、施設・設備

の老朽化は進んでいるものと考えています。

増加する県民ニーズに

えを行う必要があると思っが、今後どのように整備を進めていくのか。

知事 千葉リハビリテーションセンターについては、現在策定中の千葉県県有

建物業長寿命化計画を踏まえ、県立施設としての機

JFAフットボールセンター

県立幕張海浜公園についてうかがう。(仮称)JFAナショナルフットボールセンターの設置に向けた進捗状況はどうか。

知事 県と公益財団法人日本サッカー協会にて施設設置に向けた基本協定締結後、県、千葉市、協会の三者で、(仮称)JFANAショナルフッ

このため、今後、整備方針について、関係機関や有識者等の意見を聞くとともに、センターの多くの利用者が通学する特別支援学校とも調整を図りながら検討を行い、県民ニーズに対応できる施設の整備に取り組んでまいります。

白井議員 知事か

らば千葉リハビリテ

るべきな答弁をいただいた。袖ヶ浦特別支援学校とこども病院、千葉リハビリテーションセンターは密接な関係にあるので、教育庁、こども病院等、関係機関と調整し、早急に建て替えの検討を始めるよう、要望する。

また、センターの管理運営については、医療従事者確保の観点から指定管理者制度は適さないと考えるので、今後の見直しを要望する。



らば千葉リハビリテ